



いちご組 (0歳児)

言葉と行動が一致するようになってきたいちご組。「〇〇持って来てくれる?」「〇〇くん/ちゃんにどうぞしてきてくれる?」と言うと、すかさず行動に移してくれます。「ありがとう」と言う、どういたしましてと言わんばかりの笑顔で応えてくれる子ども達です。外に出る際「靴下履こうね」と声をかけると、足を差し出してくれるようにもなりました。大人や友達の様子をよく見ている証ですね。

日頃から楽しんでいる手遊び等を取り入れて、発表会の練習を始めた1か月でもありました。子ども達の吸収するスピードに驚きの連続でした。子ども達のお気に入り「お名前ピンポン」。自分の名前が呼ばれる前から、人差し指を出してスタンバイする姿はとても可愛らしく、ピンポンした後の拍手まで完璧です。初めての発表会、いつもとは違った雰囲気緊張してしまったり、ハプニングもあるかもしれませんが、温かい目で見守っていただけると幸いです。(石川)



さくら組 (1歳児)

今年も早いもので残すところ1か月となりました。玄関や部屋の小さなクリスマスツリーに夢中の子どもたちです。一人近付いてはまた一人近付いて飾りを手にしてお互いニコニコ。キラキラ光るライトも魅力の一つのようです。また、おやつや給食の後に汚れたエプロンなど自分のビニール袋にしまっているのですが、最近は「お洗濯」「ママに洗濯してもらおう」と言いながら、しまうことが増えてきました。ビニール袋に入れた汚れ物をこの後、洗濯してもらおうと言うのが分かっているのですね。先のことまで想像出来るってすごいです。

発表会まで数日となりました。舞台上上がることが大好きなさくら組。他のクラスの遊戯を見せてもらっている時も「舞台に行くの」「順番はまだ」と言うように保育士を見る目力はすごいです。舞台上上がるととても嬉しそうに踊ってくれるのです。当日は緊張してしまおうと思いますが、少しでも練習の時の可愛い姿が見せられたら良いなと思っています。(増田)



ちゅうりっぷ組 (2歳児)

早いものでもうすぐ12月、子ども達がワクワクするクリスマスも目前ですね。寒さも冬本番となり、急な気温の変化により、体調を崩す子が多い季節なので、園でも子ども達の体調に一層気を付けていきたいと思えます。先日は、初めて製作でハサミを使いました。家庭で使ったことがある子や初めて使う子等々、子どもによってハサミへの慣れに違いはありましたが、一人ひとりが話をしっかりと聞き、保育士と一緒に上手に使えた時は「できた! きれたよ!」と嬉しそうな顔を見せてくれました。今後の製作にはハサミも定期的に取り入れて楽しく使えるように働き掛けたいと考えております。

また、かがやき発表会も目前となりました。ちゅうりっぷ組がお遊戯する「忍者体操」ですが、先日のリハーサルでは忍者衣装を身にまとい本物の忍者のように凛々しくかっこいい姿で体操をしてくれました。保育士も本番が今から待ち遠しいです。ぜひ楽しみにして来てくださいな。(石井)



もも組 (3歳児)

先日の発表会の予行練習では、いつもと違う雰囲気の中、一人ひとりが勇気を出し遊戯や劇を頑張ってくれました。その日の帰りの会で、いつも通りみんなで円になり今日の出来事を振り返ったり、次の日の予定を子どもたちに話したりしていました。「予行練習みんなとても上手にできましたね! がんばりました~!」と一人ひとりに声を掛け、たくさん褒めました。すると一人の子が「まちこせんせいもすごくがんばって、えらかったよ!」言ってくれました。そうすると他の子も「せんせい! がんばったね!」と私の頭をなでたり、ハグをしてくれました。最後はみんなで拍手をしてお互いを褒め合いました! 子どもたちが自分のことだけでなく、担任や友達の頑張りを認め、共に喜び合える姿に心を打たれました。発表会に向けての練習は当日の為だけでなく、そこに辿り着くまでに心も体も大きく成長しているのだと改めて感じました。当日は温かい拍手をよろしくおねがいします!(月足)



ばら組 (4歳児)

11月に入っても暖かい日が多く外遊びが大好きな子ども達は「暑い!」と言いながら元気に走り回っています。最近、鬼ごっこで遊ぶ子が増えてきました。「追いかける」「逃げる」と簡単に思いますが1人ひとりが考えているルールが違ったりトラブルになってしまうこともあります。その都度、みんなで相談しながら楽しく遊べるようにしていきたいと思えます。発表会も近づいてきました。毎日練習を重ねる中で、みんなの最高を引き出す為に踊りを変更する事もありました。最初は戸惑っていましたが、何度か踊るとすぐに覚えられる子が多く、子ども達の対応力に感心しています。劇は、セリフを覚えているものの恥ずかしさからか、声が出ず苦戦していましたが、少しずつ自信がついてきて大きな声で言えるようになりました。当日は緊張するかと思いますが、これまで一生懸命に取り組んできた子ども達にエールを送っていただけると嬉しいです。(木村)



ゆり組 (5歳児)

園庭には綺麗な落ち葉など「自然の宝物」が沢山です。子ども達は気に入った宝物を見つけては食べ物や宝石に見立て色々な遊びに取り入れ楽しんでいます。保育士が落ち葉の掃除を始めると「手伝う~」と自然に集まりシャベルやバケツなど自分の思い付いた道具を持ち寄り手伝ってくれました。あっという間にゴミ袋がいっぱいになり子ども達の力、団結力に嬉しくなりました。先日どんぐりで製作した「どんぐり家族」(どんぐりごま)は時間があると友達と競い合ったりごっこ遊びをして楽しんでいます。持ち帰りますので話を聞いてみて下さいね。いよいよ、保育園生活最後の発表会となりました! 踊ることが大好きな子ども達なのであつというまに覚え、体を存分に動かし表現することを楽しんでいます。恥ずかしさから尻込みしてしまうこともあると思いますが悔いが残らないように楽しんでほしいと思っています。ご家庭でも励ましの言葉掛けをお願いします。(滋野)